



# 全国一般評議会

# 闘争情報

No.265

2014. 9. 5

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX 03-5210-7422

## 9.4 戦争させない 9条壊すな!

総がかり行動



<日比谷野外音楽堂で報告を聴き入る集会参加者>

—戦争のできる国づくりに反対し、集会に5,500人が結集—

憲法解釈の変更で集団的自衛権行使を容認する安倍政権の閣議決定に反対する集会が9月4日、東京・日比谷野外音楽堂で開催された。この集会は、全国各地で作られてきた「戦争をさせない1000人委員会」と「解釈で憲法9条を壊すな!実行委員会」の主権によるもので、平和フォーラムやナショナルセンターを超えた各労働組合や市民団体、個人参加者など含む5,500人が結集した。

集会は、講師の神田香織さんの司会で進められ、小室等さん（フォークシンガー）、雨宮処凛さん（作家）、落合恵子さん（作家）などの著名人からの発言、民主党や社民党をはじめとした各政党や各団体からのあいさつ、そして、辺野古基地建設反対でたたかっている現地沖縄からの報告など、各人から熱のこもった発言がされた。

歴代内閣はこれまで、憲法9条を拡大解釈しても集団的自衛権の行使を禁じてきた。その結果として、戦後69年間、一度たりとも武器による攻撃をすることも、されることもなく過ごすことができた。しかし、安倍政権は、集団的自衛権の行使容認の閣議決定や特定秘密保護法の制定、防衛予算の増強と防衛体制の強化をはじめとして戦争のできる国づくりを着々と進めてきている。私たちは、安倍政権に大切ないのちを預けるわけにはいかない。再び戦争をさせないために、主権者である私たちが声を出すことで、平和と民主主義を守り、戦争のできる国への流れを変えていくことがより求められている。

集会を通じて、全国のすべての人々が力を合わせて、憲法破壊・人権破壊・生活破壊の安倍政権を総がかりで包囲し、退陣・政策転換を勝ち取っていくことを確認して終了した。

### —解釈改憲反対を訴え、銀座経由のデモ行進—

集会後は、参加者みんなで「集団的自衛権行使容認反対!」「戦争関連法案成立を阻止しよう!」「自衛隊の海外派兵・武力行使反対!」と声をあげ、シュプレヒコールをしながらデモ行進をし、日比谷野外音楽堂から、銀座の街を通り、JR東京駅近くまで歩き、道行く人々へのアピール行動を行った。



<シュプレヒコールをしながら銀座の街をデモ行進—>